

**東日本大震災復興支援
サントリー東北サンさんプロジェクト
「シン・みらいチャレンジプログラム」を開始**

- 岩手県・宮城県・福島県内で
地方創生や地元活性化に取り組む団体・個人を支援 —
- 最大3年間の助成により中期的に活動をサポート —



シン・みらいチャレンジ プログラム

この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリーホールディングス（株）は、サントリーグループの東日本大震災復興支援「サントリー東北サンさんプロジェクト」の一環として「シン・みらいチャレンジプログラム」をスタートし、11月1日（水）から募集を開始します。

当グループは2011年から「サントリー東北サンさんプロジェクト」を立ち上げ、総額108億円の規模で東日本大震災の復興支援活動に取り組んでいます。2021年には3年間で総額1億円を拠出する「みらいチャレンジプログラム」をスタート。これまで、岩手県・宮城県・福島県の地方創生・活性化を目指す計110の団体・個人に対し支援を行ってきました。2024年6月に「みらいチャレンジプログラム」の第3期助成が完了し節目を迎える中、地域の課題解決に取り組む方々へのサポート継続を目的に、新たなプログラムの立ち上げを決定しました。

「シン・みらいチャレンジプログラム」は「みらいチャレンジプログラム」に引き続き、岩手県・宮城県・福島県内で地方創生・活性化を目指し活動する団体または個人を対象に支援を行うものです。そのような活動をより地域に根付かせていただきたいとの思いから、中期的なサポートとなるよう、助成期間を最大3年間（2024年4月～2027年3月）とします。支援総額は1億円の予定です。

— 記 —

● 「シン・みらいチャレンジプログラム」概要

▼助成期間

2024年4月1日（月）～2027年3月31日（水）

▼支援総額（予定）

1億円

▼応募期間

2023年11月1日（水）～2024年1月10日（水）

※当日必着

▼応募方法

ホームページ（<https://www.suntory.co.jp/company/csr/support/shin-mirai>）内の応募書類をダウンロードのうえ、必要事項を記入し、書留あるいは宅配便など配達記録が残る方法で下記宛先に送付ください。

※応募書類は11月1日（水）10時よりダウンロードいただけます

【申請書送付先】

〒100-0004

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

公益社団法人日本フィランソロピー協会

「サントリー東北サンさんプロジェクト シン・みらいチャレンジプログラム」

事務局

▼応募対象者

応募の時点で次の（1）から（3）に掲げるすべての要件を満たす団体・個人。

- （1）常時連絡が可能な状態である
- （2）申請活動が岩手県・宮城県・福島県内での活動等である
- （3）岩手県・宮城県・福島県内に主たる活動拠点がある

▼決定通知

有識者・関連団体などの外部審査員の厳正なる審査を経て、2024年3月に通知予定です。

▼主催

サントリーホールディングス（株）

▼共催

（公社）日本フィランソロピー協会、
（株）岩手日報社、（株）河北新報社、（株）福島民報社

以 上

水と生きる SUNTORY

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。
さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらす、社会にとっての水であること。
社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。
「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。

〈ご参考〉 サントリーグループの東日本大震災復興支援
「サントリー東北サンさんプロジェクト」について

当社は、震災直後の救援物資および義捐金（3億円）拠出をはじめ、総額108億円の規模で「漁業の復興支援」「未来を担う子どもたちの支援」「文化・芸術・スポーツを通じた支援」「チャレンジド・スポーツ支援」の分野を中心に復興支援活動に取り組んでいます。

■「漁業の復興支援」

岩手・宮城県の漁業支援として、漁船（共同利用船）取得のための漁業者の負担を軽減すべくこれまでに総額55億円を拠出しました。小型漁船、大型遠洋マグロ漁船などの取得費用の一部や沿岸漁業の支援にお役立ていただいています。

■「未来を担う子どもたちの支援」

未来の漁業の担い手となる水産高校（青森・岩手・宮城・福島県）7校の被災生徒を対象に「サントリー・SCJ水産業復興奨学金」を実施し、のべ2,453名に支給しました。また、「石巻市子どもセンター」（宮城県石巻市）、「山田町ふれあいセンター」（岩手県山田町）、さらに計5施設の学童施設（福島県いわき市・相馬市・南相馬市）を建設し、子どもたち向けの体験活動などを開催しています。さらに、米国大使館・米日カウンシル・ジャパンと協働で「TOMODACHIサントリー音楽奨学金」を創設し、計10名の学生の留学を支援しました。

※SCJ：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

■「文化・芸術・スポーツを通じた支援」

「ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金」の設立、「サントリー&仙台フィル みんなのまちのコンサート」や、バレーボールチームのサントリーサンバーズ、ラグビーチームの東京サントリーサンゴリアスによるスポーツ教室の開催など、グループ横断で活動しています。

■「チャレンジド・スポーツ（障がい者スポーツ）支援」

チャレンジド・スポーツの振興や世界レベルの選手の育成・強化を支援するために「チャレンジド・アスリート奨励金」を実施し、これまでに個人部門のべ294名、団体部門のべ129団体、総額約2億600万円を支給しました。また、車いすバスケットボール選手をはじめ、被災地の学校や競技施設での選手による競技体験会の開催とともに、施設改修・競技用具寄贈などの基盤強化・環境整備、車いすスポーツの導入教室を実施しています。

■「みらいチャレンジプログラム」

岩手県・宮城県・福島県で地方創生や地域活性化を目指す団体・個人の「新たな1歩」を応援する奨励金事業を、3年間総額1億円の規模で、震災から10年が経過した2021年にスタート。（公社）日本フィランソロピー協会や各県の新聞社と共催し、地域団体との連携のもと、3年間で計110件の新しい活動をサポートしてきました。

「サントリー東北サンさんプロジェクト」について <https://www.suntory.co.jp/company/csr/support/>